

Executive向け ビジネスセミナー 2016

# ビジネスが**効率的**かつ **戦略的**に回り出す仕組みづくり

～パートナー/代理店との**情報共有変革**～



開催日時

2016年11月17日(木) 15:00～16:40(受付/14:30～)

会場

野村コンファレンスプラザ日本橋 6階 中ホール1

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号 日本橋室町野村ビル6F

アクセス 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅(A9出口直結)…徒歩1分  
JR総武本線「新日本橋」駅…徒歩1分(\*駅地下道よりお越しいただけます)

参加定員

50名(事前登録制)／**無料ご招待** ※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

参加対象

全業種の経営者、役員、および経営企画・営業・業務部門の責任者の方々

## 開催趣旨

私たちを取り巻くあらゆるモノやコトがデジタル化する「デジタイゼーション」の波が、これまで通用した業界の常識や競争優位性をも変えつつあり、企業に新たな変化対応を迫っています。まさに、今、企業に求められているのは、これまでのやり方にとらわれない「仕組み」や「やり方」に着手し、顧客が待ち望む価値や、日々移り変わる現場の変化を戦略的かつスピーディーにキャッチすることです。

特に、パートナー/代理店と連携を図りながら、ビジネスを進める営業の現場では、より戦略的に情報共有やコミュニケーションの仕組みを見直し、独自の活用・運用へと舵を切ることで、今まで以上に成果を挙げ、効率化を図ることが可能になります。

まさに、変化の最前線から入手する情報管理・共有を見直すことで、顧客の求めている価値をビジネスに反映させ、他者と差別化した、より強い企業へと変化を遂げることが可能となるのです。

本セミナーでは、「情報共有」・「情報管理」を変革のキーファクターとした企業事例を交え、デジタル時代において、パートナー/代理店とともに新たな価値提供の仕組みづくりを目指すヒントを考察し、具体例をお届けする機会になればと考えています。

共催：株式会社セールスフォース・ドットコム 株式会社ビジネス・フォーラム事務局



プログラム詳細・ご登録はこちらから

<http://www.b-forum.net/1117>

## PROGRAM

14:30-15:00 受付  
15:00-15:05 ご挨拶

Executive向け ビジネスセミナー 2016

**ビジネスが効率的かつ戦略的に回り出す仕組みづくり**  
～パートナー/代理店との情報共有変革～

15:05  
-15:50

### 事例講演 I

#### パートナー/代理店の現場力を強化するために ～株式会社バイキューブの情報提供・共有化の取り組みについて～

- ビジネスの成長にパートナー/代理店の現場力強化は不可欠
- 現場力強化には、情報提供機能と営業支援機能の強化が必須
- パートナー/販売代理店の現場への情報提供・共有に課題
- パートナー・コミュニティ・センターを構築、運用している

#### 株式会社バイキューブ

マーケティング本部 本部長 佐藤 岳 氏



**プロフィール** 大学在学中1995年に起業。2000年にシノックス株式会社(現エクスペリアンジャパン株式会社)へ入社し、営業兼マーケティングを担当。その後トレンドマイクロ株式会社のリードジェネレーション担当を経て、マーケティング会社のコンサルタントとして、クライアント企業の営業・マーケティング業務改善、最適化へ貢献した。2011年シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社に転職し、デジタルマーケティング職に従事した後、2015年11月株式会社バイキューブへ入社。現在はマーケティング業務のSMART化を統括している。

15:50  
-16:20

### 共催企業講演

#### 代理店システム構築に最適なCommunity Cloudの真価

- デジタイゼーションが変えるパートナー施策
- Community Cloudで構築する次世代デジタルパートナーシステムの姿
- Community Cloudのアドバンテージ

#### 株式会社セールスフォース・ドットコム

セールスエンジニアリング本部 プリンシパルソリューションエンジニア 大川 宗之



**プロフィール** 外資系企業にてコラボレーションエバンジェリストとして従事した後、2013年セールスフォース・ドットコム入社。現在ではセールスエンジニアリング本部 プリンシパルソリューションエンジニアとして、企業のコラボレーションの促進を支援している。

16:20  
-16:40

### 事例講演 II

#### salesforceで実現した知財管理システムのご紹介 ～企業の要「知的財産」を社外の関係者と共同管理

企業にとって、知的財産の管理は最重要課題のひとつです。しかし、その維持管理には煩雑な業務が大量に発生します。特に特許権の管理に関しては、社外の関係者との連携が欠かせないがメールベースの情報共有では、必要な対応を迅速に行うことは難しいと思われます。

そこで、当社はsalesforceを活用し、情報を一元管理し社外の関係者と共有することで、業務の効率化を図ることを目指しました。この業務効率に至るまでの一例を本講演にてお話しいたします。

#### ラクオリア創薬株式会社

人事・業務統括部門 情報技術部 部長 高木 康志 氏



**プロフィール** 工学修士。1992年ツムラ中央研究所勤務。1999年ファイザー中央研究所勤務し、IT部門にて創薬情報システムの開発・導入・運用に関わる。2008年同研究所閉鎖後は、日本オラクルにてプロジェクトマネージャーなどを経て、再び新薬開発に関わりたく2011年ラクオリア創薬に移籍。2014年から現職。

16:40

終了